



大好きのコア

R-18

super dangan ronpa2 komaeda x hinata unofficial fanbook
by Ganopus/minami 2017.01



今夜こそ
言うんだ

「今日
泊まって
いいかないか」

落ち着いて…
堂々と

男らしく!!

ガッ



その…

今夜…



狛枝っ…!!





日向くん……

相手を好きになっただけ……

手をつないでキスをして

ついその先を想像してしまうのだけ……

学級目標
花飾り
x10

なぜか毎回
いい雰囲気になると逃げられちゃうんだよな……

またね！
MOTEL

もしかして……！

エロいことに
興味ないのか？



そういえば
必要以上に
ベタベタして
こないし

そもそも
ちんこが生えてるか
どうか想像できない
というか…

日向くん



狛枝…!!

どうしたの
険しい
顔して

調子でも
悪いの？



ああ…いや…
何でも
ないんだ

言えない…
下半身を
想像してた
なんて…

その指
どうしたの？

ん？
これか？



さっき木のツルで切ったんだ

放つときや治るだろ

だめだよ

ちよっと待ってて



はい

油断は禁物だよ



ありがとうございます...
いつも持ち歩いてるのか?

じい...ん

ツルナイフなんかもあるよ

体質的にトラブルは避けられないしね

それに

こんなゴミ虫でも
希望のみんなの
役に立てるって
思うと...

嬉しくてゾクゾク
しちゃうんだよね!!

そ...
そうか...

悪くなったら
ちゃんと罪木さんに
診てもらおうんだよ

ああ

狛枝は
ちよつと変わった
やつだけだ

よく気が回る
優しいやつだ

不運と幸運に
振り回されて
独りぼっちだった
おかげで

愛情を知らない
こいつのことを

いつしか
守りたいと
思うようになっていた

?
なんだよ

ふふ

狛枝を
怖がらせるような
ことはしたくない...

あは
ごめんごめん



昨日のことを
思い出して
照れちゃってさ

こうして
キミに触れると

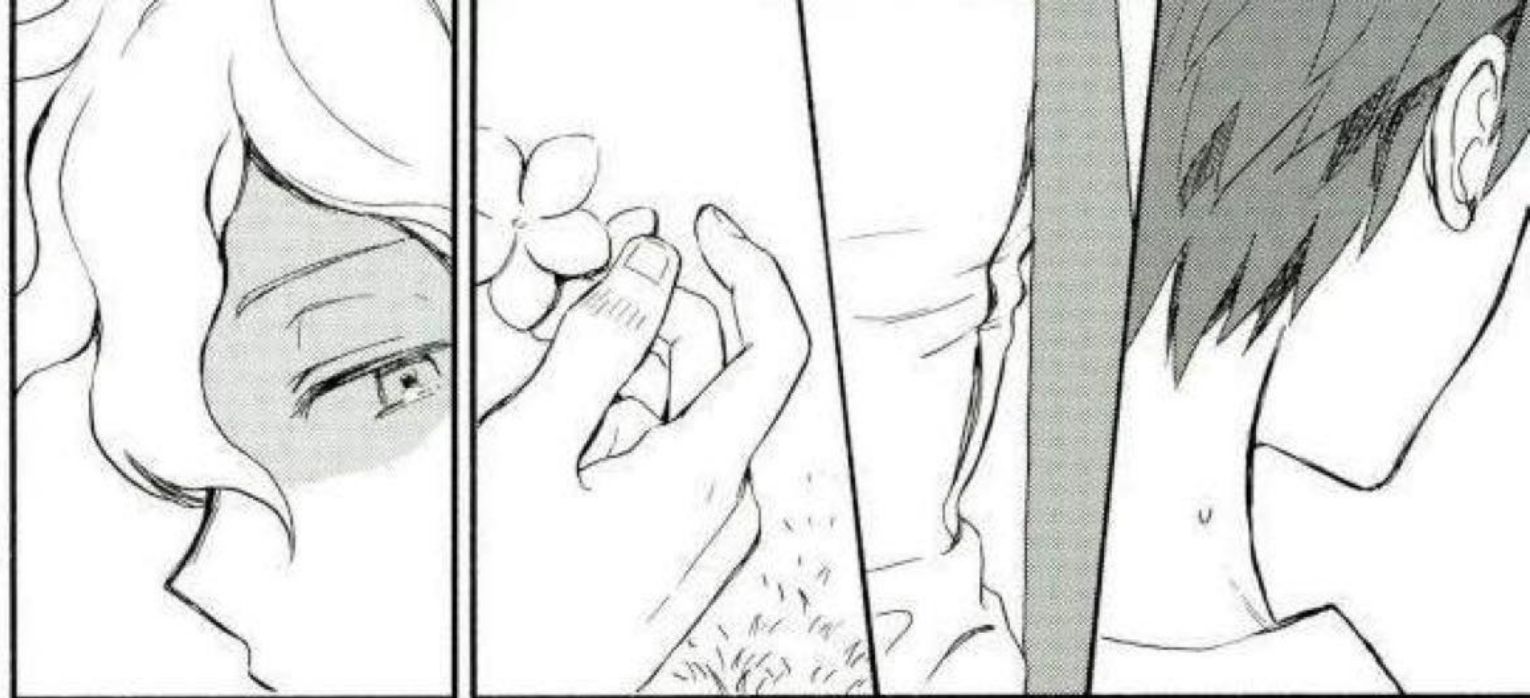
何も
セックスだけが
愛情じゃないんだ



大切にしよう…

俺は
今のままでも
充分幸せだ—





ちよつとー
日向ー

あのさ…
今日このあそ



…
日向くん



お菓子のレシピが
載ってる雑誌
持ってきてくれた？

あっ
忘れてた！
さあ使おう



頼むわよ

準備までなら
特別参加に
しとくからさ

おいっ!!
ずりーぞ日向!!

ソニアさんと
女子会とか!



もう...
しっかりしてよね

女子みんなでお茶会するのって
貸してくれるって
約束でしょ

悪い悪い
すぐ持ってくるから

準備だけ
だって



ふてりも
ふたりも
いっしょだね

わい

こん

お前もさ
お前もさ

わい

手伝って
くれるならをりか
OKでいいよ



あ

ちょっと
待ってくれ







それに

みんなの
人気者の日向くんを
独り占めしてばかりで

いつも申し訳ないと
思ってたんだ



それじゃ
楽しんで
きてね!

申し訳ない
って...

何だよそれ

あっ
おいっ

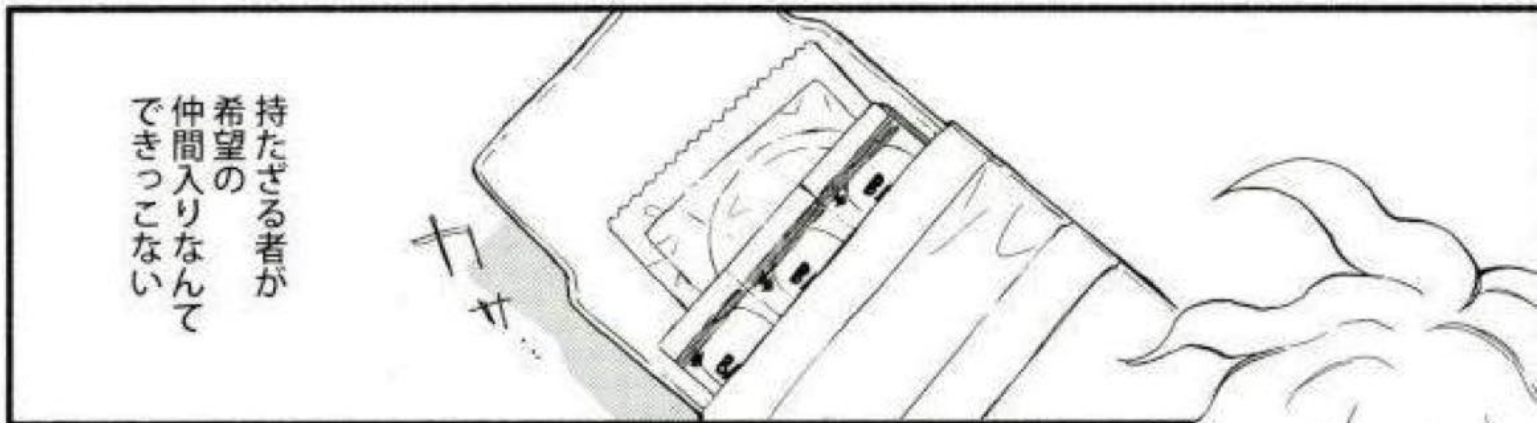


そんなこと
思って
ないのにな...

ザザ...

スコールだ

みんな雨に
当たってなきや
いいけど







ここタオルないし
風邪ひいちゃうよ?

傘は...?

ボクのこと
なんかいいから
一旦引き返せば
よかつたのに

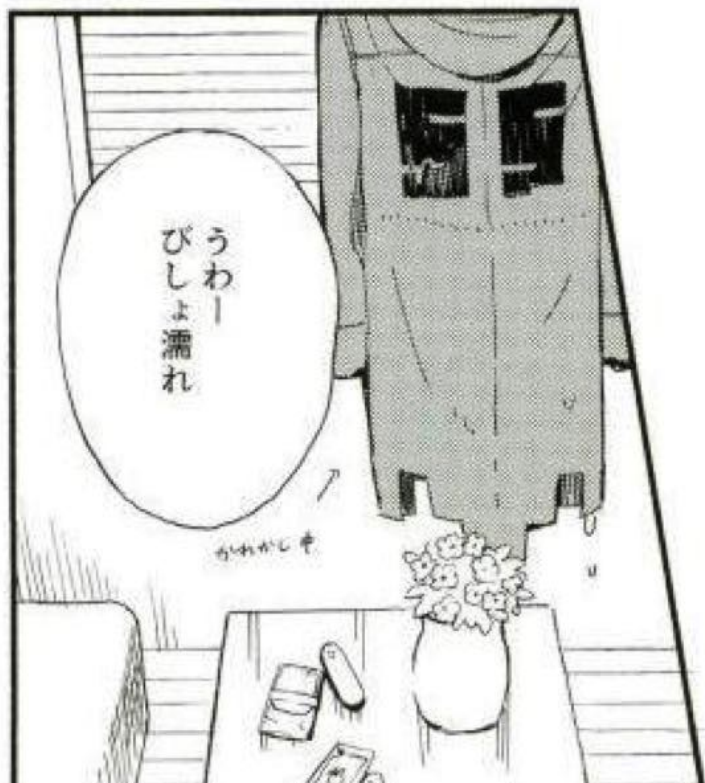
や...

すぐ乾くと
思ってた

.....



キミって
ほんと.....



うわー
びしょ濡れ

かわがし中



キミの才能って
超高校級のお人よし
なんじゃない?

違うぞ...

モー...
おん...
また...
また...

サアアア...



もっと
やりたいこととかさ…
してほしいこととか
言ってくれていいんだぞ

せっかく
友達にも恋人にも
なったんだから…

…でも…



「でも」
じゃない

遠慮ばっか
されたら

寂しいんだぞ…
俺だって

ドクニ



う…ん

……っ

ドクニ

ドクニ

ドクニ



!?



何だ!?

な

ビクッ

又レ





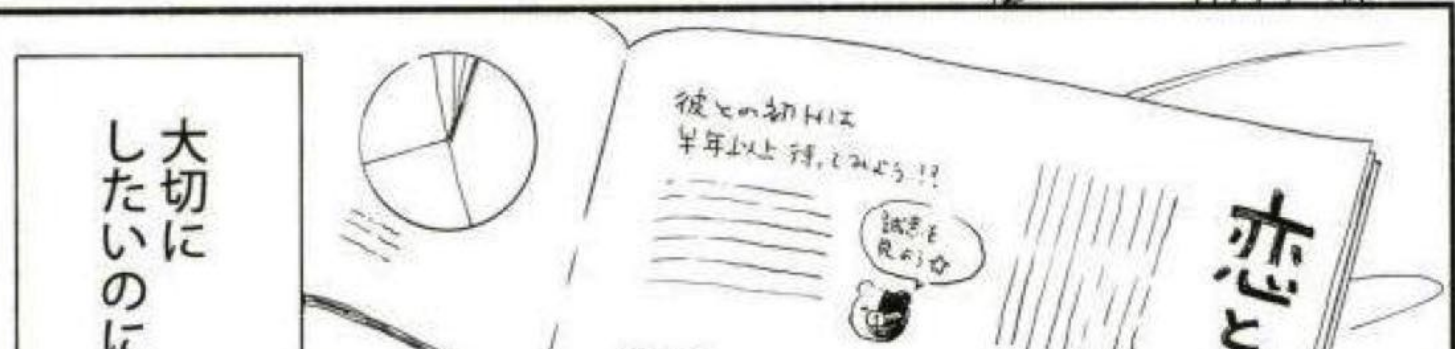
何だ
今の...!?

どういう
つもりなんだ
狛枝—!?



あんなに
優しいお前が

いきなり...
強い力で...



大切に
したいのに

手出ししたく
なっっちゃうだろ!?

どうしよう…

興奮
おさまらない…

舌が
入ってきた感覚が
忘れられない

ごめん

ごめん
狛枝…

…もし
するなら

幸せな初体験に
したいよな…







やばい

ボク…
慌てて…
ノックもせずに…

ホント
ごめん

見られた

見られた

見られた



うわあ
あああ!!

ごっつ
ごめん!!

バッ



あんなこと
した直後に

こんな姿
見られ
たら…



あはっ



絶対
引かれる!!

あの…
なんていうか…

その…

ごめん
ごめん…

ごめん
ごめん…

ぐっ



日向クン!!

性欲処理なら
ボクを使ってくれたら
よかったのに!!

そうだよ…
あのスクールは
この幸運への
布石だったんだ!

おん
おん

!?

ちよ…
今こっちに
来るな!



さっき
やりたいこと
言ってくれて
言ったよね!?

だったらさ
ボクに
手伝わせてよ!

は!?



俺…
そんな
つもりじゃ

さあ
日向クン!



え…
ボクは希望である
キミの役にたつの
が一番の願いなんだ!

ちよ…
違うんだ拍枝



ボクの手でも
口でも

オナホみたい
に使ってよ!!!



何で...

そんなに一方的
なんだよ!!!



グイッ



人の話を
聞け!!!

ボ
ブ

グ
グ

う
う



俺はなににも

お前で性欲処理を
したかった
わけじゃない!!



あは…

ボクなんか
相手じゃ
気持ち悪いよね…

不快にさせた
お詫びに
海に身投げして
くるよ

そうじゃ
なくて



なんで
伝わらないんだよ…

俺のこと
希望の象徴だって
言いながら遠ざけたり

自分のこと
卑下したり…

挙句の果てには
自分を売るような
こと言ってる…

俺はただ…

一緒に
幸せに
なりたい
だけなのに



何考えてるか
全然わかん
ねえよ

本当の気持ち
を
教えてくれよ…



…いつも
言ってるじゃん

キミの
役に立つのが

一番の
願いだって

それは違うぞ



オナホ扱いで
いいと
思ってるやつが

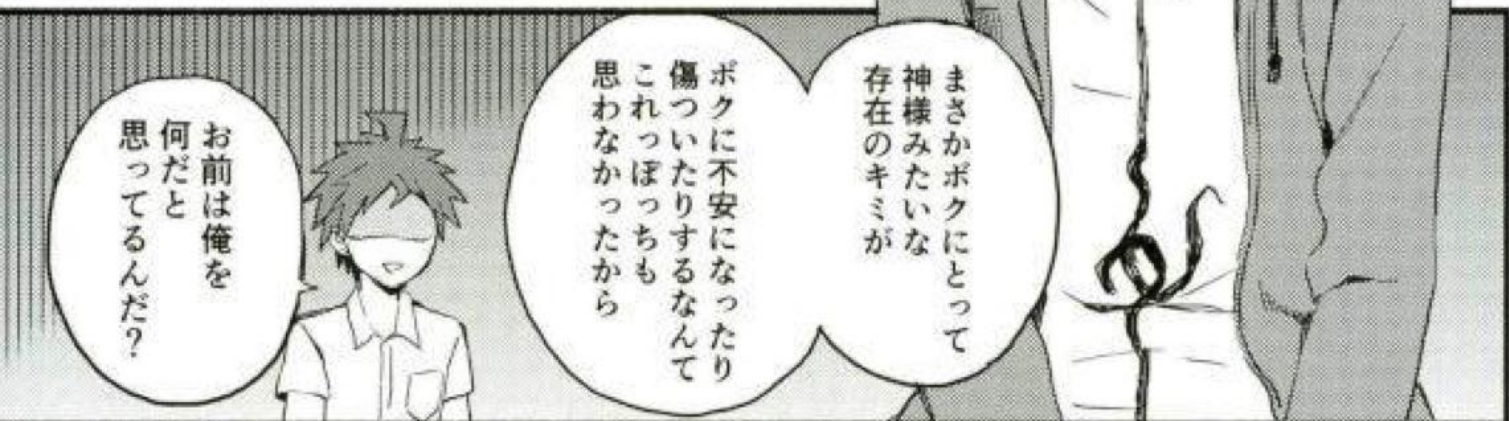
あんなキス
するかよ！





ボク：
本音を隠すのに
必死で

日向クンの気持ち
全然考えて
なかったね…



まさかボクにとって
神様みたいな
存在のキミが

ボクに不安になったり
傷ついたりするなんて
これっぽっちも
思わなかったから

お前は俺を
何だと
思ってるんだ？



許されるなら…
もっとキミと
親しくなりたいと
思ってたよ

キスしたり
イチヤ
ついたり…

…でも
それだけじゃ
なくて

本当は
ボクだけのものに
したくて
たまらなかった

それから……



キミのことを
抱きたいって
思ってた



本当は…
強引に犯して
自分のものにして
いいかなって
思ってたんだ



だけど…
キミに優しく
されるたび

汚すわけには
いかないって気持ち
が大きくなっていった



そうだよ

俺を!?



滅茶苦茶に
泣かせたいとすら
思ってるよ

なんなら
野外セックスとか
束縛して調教とか…

ハード
だな!?



そこまで
考えてたなんて
気づかなかった

オレは生きた
性欲だった…



ボクって
卑怯で
最低でしょ？



…嫌いに



なっ
た
で
し
よ



でも…
キミに触れたい衝動は
抑えられなくて

性欲処理させて
なんて

…変なこと
言っちゃった

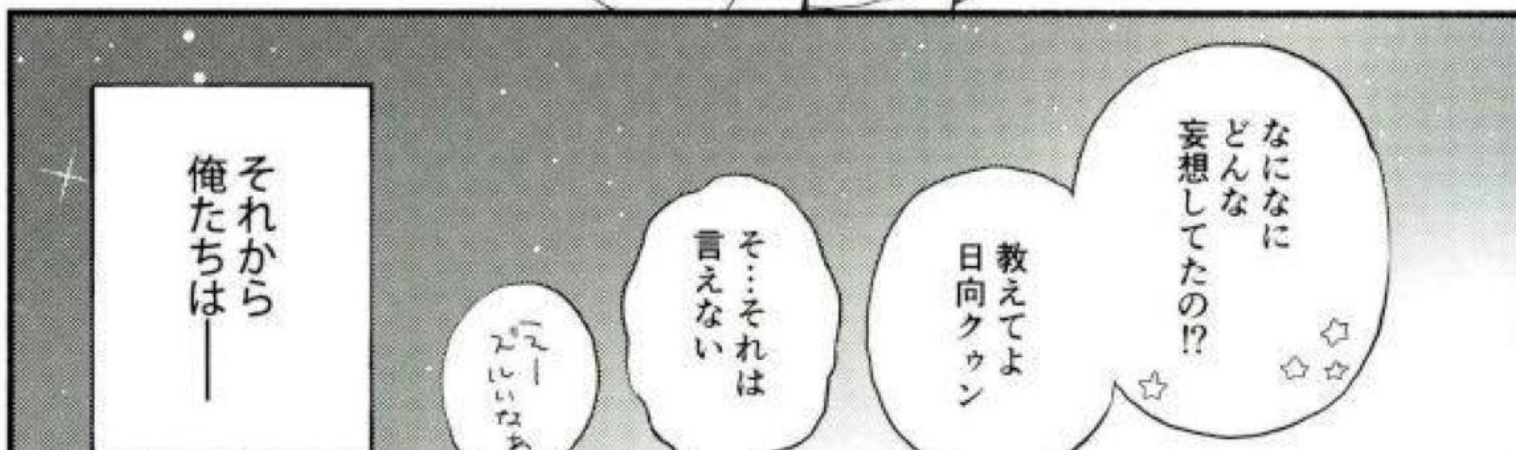


そんなことで
嫌いになる
わけないだろ

話してくれて
ありがとう

俺のほうこそ…
怒鳴って
ごめんな

うん…





いきなり
ハードル
高くないか…

じゃあ
フェラは!?

せめて
フェラさせて!!



とりあえず
日向クンの全身を
舐めまわしたいな



俺…
ふたりで
触りたい…

うん…



…っ
狛枝…



ほんとに
舐めてる
エロ…

う…わ



お互いに
やりたいことを
言い合って

いいよ…
俺もだし

あつ
待ってこれ
日向クンの
手だと思ったら
すぐ出ちゃう



しいし...

お前けし...
すっけい...
...
※先にいったほうが
負けゲーム化



ほ...
本当に
入るのかこれ...
なんか...

ははっ...
今更だろ

ほんとに
挿れちゃうよ
いい?



あれ?

人並みに
でかい...
しっ...

い...
...



正直な欲求



こいつの本当に
本当の



ごめん...
上手く
入らない...
でも



叶えたい

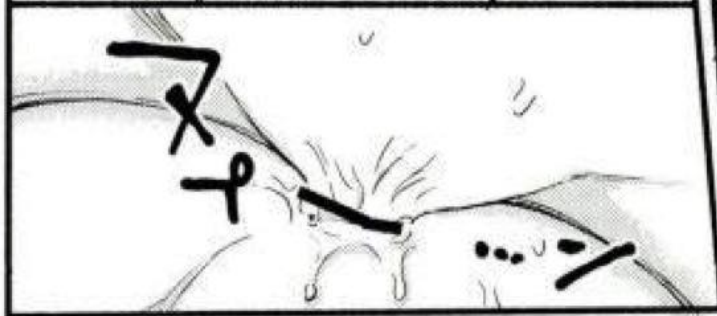




は...
は...

ごめん...っ

もう
すこし...



痛い？

痛くは
ないけど...っ

腹のあたりに
お前のがあって
...変な感じする

.....
////



.....
.....

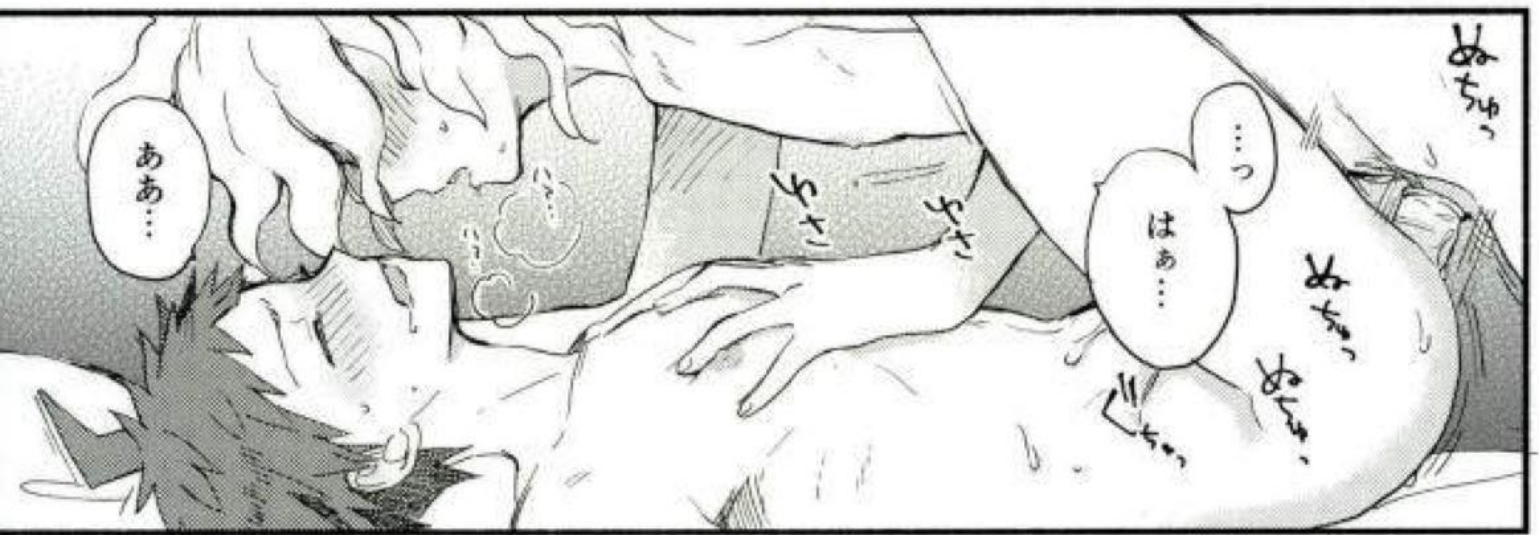
動いても
いい？

いいぞ...
ゆっくりな



はは...

ひとつになるって
こんな感じなんだな







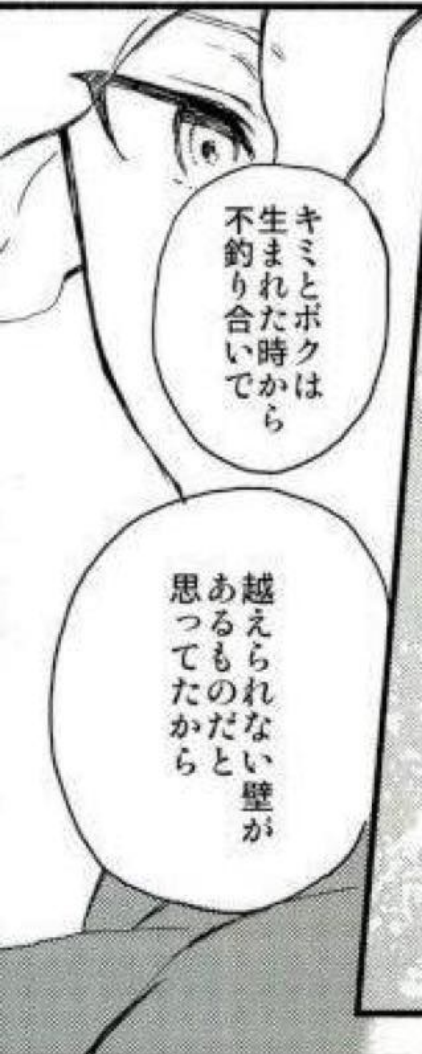
もしもボクが
幸運も不運もない
ツマライナイ人生を
送っていて

キミも
ただのモブだったと
したら…



ボク…
キミと出会ってから
よく想像することが
あるんだ…

なんだよ
急に



キミとボクは
生まれた時から
不釣り合いで

越えられない壁が
あるものだと
思ってたから



そしたら…

もっと素直な気持ちで
キミに近づけたのかな

ってね



…キミは
「壁なんか壊して
こっちを見てくれ」
って


ボクをずっと
待って
くれていたのにな



お前
本当に面倒だな


キミは…

それは否定
しないけど



……
気づかせてくれて
ありがとう

才能とか
希望とか抜きでも
キミが好き



面倒くさくても
お前が好きだ



……お
俺も……っ



…もう一回
しようか

ゴムある？

あるけど…
いい

いいじゃん
しようよ

…じゃなくて

その…
このまま…

!!

メシの時間だったのに
あいつらおっせいなあ

さっき狛枝が
日向のコテージに
入るのを見たが…

僕があとで
夜食(※赤飯)
を持っていくから
心配いらないよ!

フワフワ♡

